



女性研究者キャリアパス支援講演会 水無田 気流

「居場所」のない男と「時間」がない女

～女性(研究者)が仕事を続けていくうえで、現代社会にどのような問題があるのか～

近年、日本ではさかんに職場や地域コミュニティにおける「ダイバーシティ(多様性)」尊重が論じられる。それは、…(中略)…被雇用者における女性割合の増加などにもない、これまで異質な他者とされてきた人々と共存・共働の必要に迫られてきていること…(中略)…による。

多様性は、「理念」としては浸透しつつあるが、「現実」は依然として多くの課題を内包している。…(中略)…日本社会で高度成長期に成立し、普及した生活文化スタイルは、歴史に鑑みても極めて均質性が高い。それは、生活観・家族観・労働観を包摂しているため、刷新には多大な困難をとまう。

退職後の自分の人生など考えたこともない、という貴兄にこそ、立ち止まって考えていただきたい。自宅では妻に鬱陶しがられて居場所がなく、近隣の図書館などで日がな一日新聞紙面をめくり、子どもの声がるさいと市役所にクレームを入れる時くらいしか他人とのコミュニケーション機会がない…。

政府が述べてきた「女性活躍」は、スーパーウーマンが飛来して問題を解決してくれることを待ってはかなわない。そうではなく、今、就労の現場にいる普通の女性が、普通の男性と協業しその能力を発揮するための環境整備こそが求められている。

このためには、逆説的に「既存の男性の就労モデル」を疑い、問題を検証する必要がある。——「居場所のない男」。この観点は、現状の男性の社会的地位や経済的優位性が、決して当の男性にとって幸福なものではないことを示している。

「居場所」のない男、「時間」がない女(2015年、日本経済新聞出版社)

一方、頑として動かないものこそが、厄介なことにその家族観・生活観・労働観なのである。安倍首相のようなおじさまばかりではない。いやむしろ、近年女子たちの保守化が目立つ。震災後の社会不安は、むしろこの保守化に拍車をかける傾向をも見せている。先日は、勤務先の大学の女子学生も不安のあまり婚活に動んでいると聞き、ちよびりせつなくなりました。

「無頼化した女たち」(2014年、亜紀書房)

この国には、巨大な時空間の歪みが存在している。…(中略)…それは、サラリーマンと妻のあいだに横たわる、暗くて深い「時空の溝」に由来する。

この国で、多くの夫と妻はたとえ「生涯」を共にしても、「生活」を共にしてはいないのである。

「居場所」のない男、「時間」がない女(2015年、日本経済新聞出版社)



講師：水無田 気流 氏

2016年

日時

10月4日(火) 17:30~19:00
(17:00開場)

場所

岐阜大学サテライトキャンパス
多目的講義室(大)

参加費無料(定員150名)

無料託児:要予約 9月26日(月)まで

1970年、神奈川県生まれ。詩人・社会学者。早稲田大学大学院社会科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。東京工業大学世界文明センター・フェロー、日本大学経済学部非常勤講師、立教大学社会学部兼任講師等を経て、現在國學院大学経済学部教授。2003年、第41回現代詩手帖賞受賞。2006年、第1詩集「音速平和」(2005年、思潮社)で第11回中原中也賞受賞。2008年、第2詩集「乙境」(2008年、思潮社)で第49回晩翠賞受賞。評論に『黒山もこもこ、抜けたら荒野デフレ世代の憂鬱と希望』(2008年、光文社新書)、『無頼化した女たち』

(2014年、亜紀書房)、『シングルマザーの貧困』(2014年、光文社新書)、『「居場所」のない男、「時間」がない女』(2015年、日本経済新聞出版社)。共著『女子会2.0』(2013年、NHK出版)、『母と娘はなぜこじれるのか』(2014年、NHK出版)、『非婚ですが、それが何か!?!』(2015年、ビジネス社)。本名・田中理恵子名義で『平成幸福論ノート 変容する社会と「安定志向の罠」』(光文社新書)などがある。2013年4月~2015年3月まで朝日新聞新刊書評委員、2015年4月~2016年3月までNHK「News Web」ネットナビゲーターを務める。

お申込方法

- ファックス・電子メールで、
- ①氏名(ふりがな)
 - ②お住まいの市町村名
 - ③ご連絡先電話番号・メールアドレス
 - ④託児希望の有無
- ①～④を明記の上、下記お問い合わせ先宛てにお申込ください。
(ファックスをご利用の際は、下の参加申込書をご利用ください。)

お問い合わせ・お申し込み

岐阜大学 男女共同参画推進室

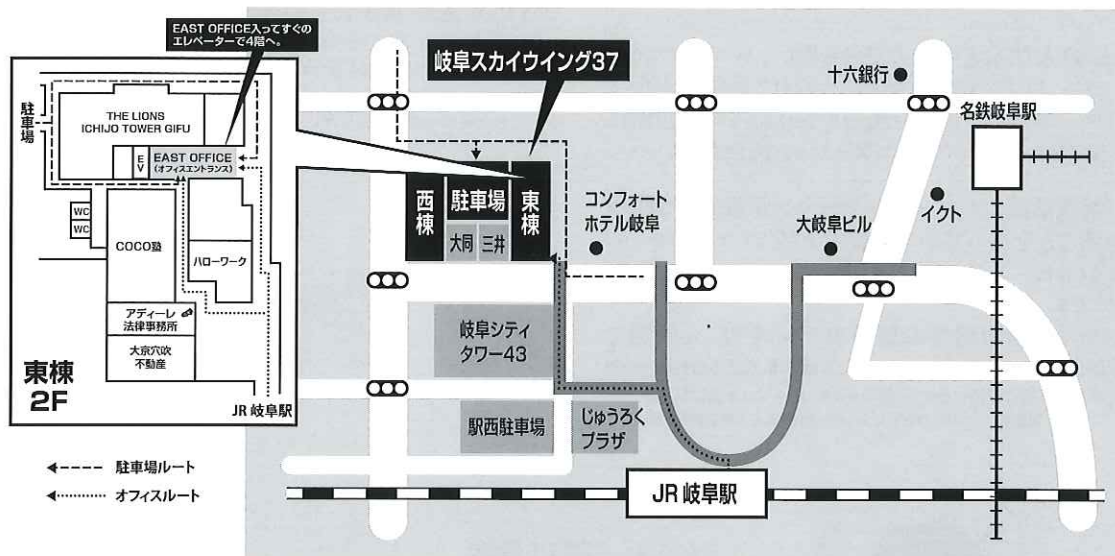
TEL 058-293-3397 FAX 058-293-3396
E-mail kagayaku@gifu-u.ac.jp

清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト Webページ <https://diversity.gifu-u.ac.jp>

講演会場

岐阜大学サテライトキャンパス

TEL 058-212-0390(代表) FAX 058-212-0391
〒500-8844 岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階
(JR岐阜駅から徒歩5分、名鉄岐阜駅から徒歩8分)
お車で越しの方は有料駐車場をご利用ください。また、なるべく電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。



FAX 058-293-3396 Eメール kagayaku@gifu-u.ac.jp

女性研究者キャリアパス支援講演会 水無田気流 参加申込書

ふりがな		TEL	
氏名		E-mail	
お住まいの市町村		託児希望	有・無
			※有りの場合 お子様の年齢 歳 お子様の名前